



県全体の損失額、590億円 コロナ禍、兵庫の芸術文化関係者調査

毎日新聞 2020年9月19日 大阪夕刊

新型コロナウイルス感染拡大により兵庫県内の芸術文化関係者が受けた影響について、神戸大大学院国際文化科学研究科の藤野一夫教授の研究室が8月に行ったアンケートの結果を公表した。

有効回答数は個人（プロ、アマチュア）と団体合わせて605件。舞台芸術（音楽・演劇・芸能）関係者が約7割を占めた。

公演やイベントについて個人、団体いずれも9割超が「中止あるいは延期された」とし、7月時点で約2割が「活動を再開していない」と回答。県全体の損失額は2～12月で590億円に上ると概算している。

現在の不安や心配事は「感染源とならないか」「活動での感染リスク」がいずれも6割を超えた。必要とされる支援は「損失補填（ほてん）」に加え、支援や対策に関する情報提供や相談場所とする回答が多かった。詳細は<https://kobearresearch202.wixsite.com/report>。【三輪晴美】

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。画像データは（株）フォーカスシステムズの電子透かし「acuagraphy」により著作権情報を確認できるようになっています。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.